

## 研究業績等に関する事項

種別	著書、学術論文等の名称	単著 共著	発行または 発表年月	発行所、発表雑誌等 または発表学会等の名称	備考
著書	「クラシック音楽マネジメント」	共	2011年1月20日	(株)ヤマハミュージックメディア	クラシック音楽の分野を中心としたマネジメントの仕事の範囲や実務、今後の見通しなどを紹介したもの。(監修)
学術論文	「我が国の高等教育機関におけるアートマネジメント教育の実態に関する調査の中間報告と考察」	単	2002年3月	昭和音楽大学 音楽芸術運営研究所紀要第1号 74ページ～92ページ	全国でアートマネジメントを教える約40大学にアンケート調査を実施し、研究と考察を発表
学術論文	「卒業生調査にみるアートマネジメント教育の実態－調査の現場から－」	単	2003年3月	昭和音楽大学 音楽芸術運営研究所紀要第2号 8ページ～21ページ	昭和音楽大学音楽芸術運営学科卒業生へのアンケート調査結果をもとに、日本におけるアートマネジメント教育を考察。
学術論文	「高等教育機関のアートマネジメント人材育成」－高等教育機関と現場の認識に関するアンケート調査報告	共	2004年3月	昭和音楽大学 音楽芸術運営研究所紀要第3号 21ページ～33ページ	2002年末に実施したアートマネジメント教育機関と現場へのアンケート調査の結果を分析し、考察を加えたもの。古橋准教授との共同執筆
学術論文	「日本における大学と地域社会との関係のあり方についての一考察－アメリカの音楽大学の実践例から－」	単	2005年3月	昭和音楽大学 音楽芸術運営研究所紀要第4号 10ページ～24ページ	大学全入時代を迎えての、大学と地域社会のあり方について、アメリカの音楽大学の実践例を参考に考察
学術論文	「アートマネジメント実践教育の意義と成果」－「トータル・エクスペリエンス」の経験から学ぶもの－	単	2006年3月	昭和音楽大学 音楽芸術運営研究所紀要第5号 58ページ～71ページ	ソニー芸術文化振興財団の協力のもと実施したプロジェクトの意義と成果について教育的見地から考察
学術論文	「オペラネットワーク」	単	2006年3月	昭和音楽大学オペラ研究所 文部科学省補助 『オープンリサーチセンター整備事業』研究成果報告書 257ページ～282ページ	オペラ制作団体、劇場を中心としたネットワーク型推進支援機関の実態調査に基づきこれらの組織がオペラマネジメントに果たすべき役割とそのための条件について論じた
学術論文	「アーツ・イン・コミュニティプログラムへの取組－新しい教育プログラム構築に向けて」	単	2007年3月	昭和音楽大学 音楽芸術運営研究所紀要第6号 16ページ～40ページ	文部科学省現代GPに採択された「アーツ・イン・コミュニティ」プログラムの考え方、目指すべき方向についてまとめた
学術論文	アートマネジメントコース卒業生アンケート調査の結果と考察	共	2010年3月	昭和音楽大学 音楽芸術運営研究所「音楽芸術運営研究」第3号59ページ～74ページ	2009年10月～12月に実施した、卒業生調査の結果を分析し、今後への展望をまとめた
学術論文	アートマネジメント教育におけるインターンシップの意義と評価に関する考察から昭和音楽大学の事例における教育的効果の検証を中心として～	単	2015年3月	昭和音楽大学 音楽芸術運営研究所「音楽芸術運営研究」第8号37ページ～50ページ	日本の高等教育機関における「インターンシップ」導入の流れを概観し、本学アートマネジメント教育における位置づけ、意義、課題について論じた
学術論文	日本の音楽系大学の地域音楽活動の現状と展望～「アーツ・イン・コミュニティ」プログラムを例に～	共	2016年3月	昭和音楽大学 音楽芸術運営研究所 「音楽芸術運営研究」第9号51ページ～70ページ	音楽系大学が実施する地域音楽活動（主に授業として実施）について、アンケート調査の結果をふまえて、現状と今後の方向性について論じた
論説等	Mattel, Inc. - To enrich everybody's life with dreams - マattel社－夢を与え、人々の生活を豊かにする企業となるために－	単	1998年12月	Roosevelt University, USA	米国玩具製造企業Mattel社の現状と問題点を分析、この会社が文化教育産業の雄に変身するための方策を、企業買収、マーケティング、人事、情報公開などの経営管理の手法を用いて論じた（英語）
論説等	「昭和音楽大学芸術運営実習の取り組み」－「オペラ・ジャパネスクの新しい風」		2003年11月	日本アートマネジメント学会誌 『アートマネジメント研究』第4号 121ページ～125ページ	芸術運営実習「プロデュース」の試みと実績について報告。
論説等	「米国における音楽大学の人材育成と地域社会とのかわり」		2005年3月	昭和音楽大学共同研究 「音楽芸術活動のさらなる活性化を図るための高等教育機関の果たす役割についての研究」報告書 62ページ～67ページ	大学の地域貢献活動の先駆的事例として、米国音楽大学の事例を紹介。
論説等	「高等教育機関の現場から～大学・大学院のアートマネジメント教育」		2007年12月	社団法人全国公立文化施設協会機関紙 『芸術情報アート・エクスプレス』Vol. 25 15ページ～17ページ	日本のアートマネジメント教育の歴史と現状を紹介し、今後必要な視点について論じた。
論説等	「地域とともに育つ音楽人」育成を目指して～		2008年3月	昭和音楽大学音楽芸術運営研究所 「音楽芸術運営研究所」No.1 49ページ～58ページ	「アーツ・イン・コミュニティ」プログラムの趣旨・準備状況と今後の展望について
論説等	ライブ・エンタテインメントの未来への提言「実演環境に係る人材育成～アートマネジメントの教育の現場から～」		2010年11月	社団法人全国コンサートツアー事業者協会調査報道年鑑 A. C. P. C. navi Yearbook 70, 71ページ	大学との連携によるインターンシップ・実習の場の拡充の必要性について論じた。
論説等	「しんゆり・芸術のまち」におけるマネジメントの実践～アートマネジメント教育フィールドの拡がり		2012年3月	昭和音楽大学音楽芸術運営研究所 「音楽芸術運営研究所」No.5 49ページ～56ページ	アートマネジメントの実践的教育活動の拡がりについて、新百合ヶ丘地域におけるアートNPO等との協働などを中心に論じた。

種別	著書、学術論文等の名称	単著 共著	発行または 発表年月	発行所、発表雑誌等 または発表学会等の名称	備考
論説等	「2011年度『日本の音楽系大学等における地域音楽活動に関する調査』報告」	共	2013年3月	東京音楽大学連携センター発行『音楽系3大学による共同プロジェクト音大連携による教育イノベーション音楽コミュニケーション・リーダー養成に向けて 平成23年度 活動報告書』59～67ページ	国内音楽系大学の地域音楽活動の現状（活動内容、カリキュラム化・組織化の有無などについて調査し、その現状と傾向についてまとめた。
論説等	「昭和音楽大学の専門実践教育の概要-その歴史と現状-」	単	2013年10月	アートマネジメント研究所「音楽芸術運営研究」No.6・No.7合併号	昭和音楽大学アートマネジメントコースの特色である実践教育について全体を俯瞰
論説等	「≪学外実習≫の意義とその展開」	共	2013年10月	同「音楽芸術運営研究」No.6・No.7合併号	学外実習・インターンシップの歴史、現在の科目運用、今後に向けての課題を論じた
論説等	AAAE（アートアドミニストレーション教育者連盟）とアートマネジメント教育のカリキュラムスタンダード	単	2015年3月	アートマネジメント研究所「音楽芸術運営研究」第8号27～34ページ	アートマネジメント教育の国際的ネットワークであるAAAEが示しているカリキュラムスタンダードを整理し示した
論説等	アートアドミニストレーション教育者連盟（AAAE）の歴史と現状、今後の展望	単	2018年3月	アートマネジメント研究所「音楽芸術運営研究」第11号59～65ページ	AAAEの年次総会への参加をふまえて、その組織概要、歴史、近年の動向について調査しまとめた。
論説等	産学連携による教育環境の創出を目指して～ACPC寄附講座の記録～	共	2018年3月	アートマネジメント研究所「音楽芸術運営研究」第11号90～98ページ	開設7年目を迎えたACPC（コンサートプロモーターズ協会）寄附講座のまとめと新しい試みについて報告した。
論説等	アートマネジメントコース「企画制作演習」授業の意義と成果	共	2019年3月	アートマネジメント研究所「音楽芸術運営研究」第12号76～85ページ	実践科目のひとつ「企画制作演習」の歴史と取組をまとめ、その意義と成果について考察した。
報告・発表	「アートマネージメントを教える高等教育機関のカリキュラムマトリックス」		2001年11月27日	昭和音楽大学 音楽芸術運営研究所主催『アートマネージメント研究セミナー』（於：新百合ヶ丘農住ビル）	アートマネージメントを教える高等教育機関のカリキュラム内容を分析。全国より参加したアートマネージメント教育者に対し発表。
報告・発表	「アートマネージメントの理論と実践」-昭和音楽大学芸術運営実習の新しい試み-		2002年10月	日本アートマネジメント学会 全国大会発表（仙台）	平成14年度にはじめての試みとして実施した『芸術運営実習・プロデュース』の結果について報告。
報告・発表	「日本の大学におけるアートマネージメント教育について」		2003年2月6日	昭和音楽大学音楽芸術運営研究所 主催研究セミナー	共同研究の一環として実施されたアンケート調査の内容と日本においてアートマネージメント教育を実施している大学の数と実態について報告。
報告・発表	「“輪”-大学、地域、世界を結ぶ-」		2005年11月	日本アートマネジメント学会 全国大会発表（横浜赤レンガ倉庫）	学部学生セッションにおいて、学生とともに「トータル・エクスペリエンス」プロジェクトの成果と今後の展望について報告。
報告・発表	「日本のアートマネージメント教育の現状-大学編」		2005年11月	文化経済学会 秋の講演会（於：新宿芸能花伝舎）	昭和音楽大学のアートマネージメント教育の歴史と現状、今後の課題について報告。
報告・発表	「高等教育機関におけるアートマネージメント教育の状況について」		2007年9月19日	文化庁文化審議会文化政策部会における発表	昭和音楽大学の教育プログラム、日本の大学等におけるアートマネージメント教育や卒業生の現状について報告
報告・発表	「しんゆり・芸術のまち」をフィールドとした多角的なマネジメント教育の試み」		2009年11月	日本アートマネジメント学会第11回 全国大会（仙台：於東北大学）	昭和音楽大学の実習・インターンシップの広がりを、専門性、地域性から分析し、人材育成の可能性について論じた。
報告・発表	Report from Japanese Schools: Arts in Community program		2010年1月14日	音楽院と音楽大学における教育7カトリック協会会議 Consortium for Educational Outreach at Conservatories and Schools of Music（於：ニューヨーク）	東京音楽大学、神戸女学院大学とともに3大学連携プロジェクトならびに「アーツ・イン・コミュニティ」プログラムについて報告（英語）。
報告・発表	「アートマネージメント教育の歴史と国際ネットワーク」	共	2017年9月	日本文化政策学会第11回年次研究大会（札幌：於北海道大学）	高等教育機関における今後のアートマネージメント教育と国際ネットワークの方向性を考察するため、最も古い組織であるAAAEの役割を把握し、その活動を検証した。
報告・発表	「昭和音楽大学の専門実践教育「企画制作演習」	共	2017年11月	日本アートマネジメント学会第19回 全国大会（奈良：於奈良春日野国際フォーラム堂）	昭和音楽大学アートマネジメントコースの実践教育の大きな柱となっている授業（企画制作演習）について、その歴史と成果をまとめ、発表した。
報告・発表	The Characteristics of Japanese Arts Management Education: A case study of Showa University of Music	共	2018年6月	AAAE (Association of Arts Administration Educators) 年次総会（於ヒューストン）	昭和音楽大学のカリキュラムを事例に、日本のアートマネジメント教育の特徴について発表（英語：発表者は佐藤講師）
報告・発表	AAAEによるStandards for Arts Administration Undergraduate Curricula改訂について	共	2018年12月	日本アートマネジメント学会第20回 全国大会（於：静岡文化芸術大学）	AAAE（アートアドミニストレーション教育者連盟）による2018年3月の学部カリキュラムスタンダードの改訂を踏まえ、その作成・改訂の歴史と目的及び最新の内容を分析し、発表した。
調査研究・報告書	昭和音楽大学共同研究「アートマネージメント教育と人材育成に関する研究」		2001～2003年度	昭和音楽大学音楽芸術運営研究所	アートマネージメント教育の実態調査、資格認定制度やアートマネージメント教育情報ネットワークの可能性について研究

種別	著書、学術論文等の名称	単著 共著	発行または 発表年月	発行所、発表雑誌等 または発表学会等の名称	備考
調査研究 ・報告書	「クラシックコンサート・マネジメント研修システム実現化事業」に係る委託研究		2001～2003年度	(社)日本クラシック音楽事業協会よりの委託研究 (中小企業活路開拓調査・実現化事業)	「クラシックコンサート・マネジメント研修システム実現化事業」に係る委託研究。アンケート調査・分析を担当し報告書としてまとめる。
調査研究 ・報告書	文部科学省補助 「オープンリサーチセンター整備事業」海外主要オペラ劇場の現状調査、分析比較に基づく、わが国のオペラを主とした劇場・団体の運営と文化・芸術振興施策のあり方の調査研究		2001～2007年度	昭和音楽大学オペラ研究所	海外劇場のデータベース調査フォームおよび海外調査(英語圏)を担当。
調査研究 ・報告書	昭和音楽大学共同研究「音楽芸術活動のさらなる活性化を図るための高等教育機関の果たす役割についての研究」		2003～2004年度	昭和音楽大学音楽芸術運営研究所 (昭和音楽大学・短期大学教員による共同研究プロジェクト)	卒業生アンケート調査、他組織による一次データ収集分析等を通じて、今後の音楽大学の役割について提言。2005年3月報告書作成。
調査研究 ・報告書	研究プロジェクト 「コミュニティと文化資源-アートマネジメントの視点と役割」		2005年4月～ 2006年9月	昭和音楽大学音楽芸術運営研究所	平成19年度の新百合ヶ丘移転をふまえ、地域社会と大学資源の連携のあり方について研究。
調査研究 ・報告書	「アーツ・イン・コミュニティ」プログラム地域ニーズ調査		2006年12月～2007 年3月	昭和音楽大学コミュニティ連携委員会	移転先である新百合ヶ丘周辺地域の住民を中心とした地域ニーズ調査の実施と報告書の作成
調査研究 ・報告書	文部科学省 現代GP 「アーツ・イン・コミュニティ」平成18～19年度活動報告書		2008年3月	昭和音楽大学コミュニケーションセンター	現代GP採尺プログラム「アーツ・イン・コミュニティ」プログラムの活動報告
調査研究 ・報告書	文部科学省 現代GP 「アーツ・イン・コミュニティ」平成20年度活動報告書		2009年3月	昭和音楽大学コミュニケーションセンター	現代GP採尺プログラム「アーツ・イン・コミュニティ」プログラムの活動報告
調査研究 ・報告書	文部科学省：大学教育充実のための戦略的大学 連携支援プログラム 「音大連携による教育イノベーション-音楽コミュニケーション・リーダー養成に向けて-」平成21年度研究報告書		2010年3月	3大学連携運営委員会	新規にスタートした大学連携(東京音楽大学、神戸女学院大学、昭和音楽大学)の取組に関連した研究活動の中間報告書
調査研究 ・報告書	文部科学省：大学教育充実のための戦略的大学 連携支援プログラム (同上)平成22年度活動報告書		2011年3月	3大学連携運営委員会	東京音楽大学、神戸女学院大学との3大学連携事業の研究・教育・実践活動の報告書(平成22年度版)
調査研究 ・報告書	文部科学省：大学教育充実のための戦略的大学 連携支援プログラム (同上)平成23年度活動報告書		2012年3月	3大学連携運営委員会	東京音楽大学、神戸女学院大学との3大学連携事業の研究・教育・実践活動の報告書(平成23年度版)
調査研究 ・報告書	『音楽系3大学による共同プロジェクト 音大連携による教育イノベーション 音楽コミュニケーション・リーダー養成に向けて 平成24年度活動報告書』		2013年3月	東京音楽大学連携センター	東京音楽大学、神戸女学院大学との3大学連携事業の研究・教育・実践活動の報告書(平成24年度版)
調査研究 ・報告書	「オーケストラのあり方に関する調査研究」報告書		2013年3月	ニッセイ基礎研究所	オーケストラをとりまく環境、および国内外のオーケストラの活動状況についてアンケート、ヒアリング・現地調査を実施し、これからの日本のオーケストラへの提言をまとめた
調査研究 ・報告書	『音楽系3大学による共同プロジェクト 音大連携による教育イノベーション 音楽コミュニケーション・リーダー養成に向けて 平成25年度活動報告書』		2014年3月	東京音楽大学連携センター	東京音楽大学、神戸女学院大学との3大学連携事業の研究・教育・実践活動の報告書(平成25年度版)
調査研究 ・報告書	『音楽系3大学による共同プロジェクト 音大連携による教育イノベーション 音楽コミュニケーション・リーダー養成に向けて 平成26年度活動報告書』		2015年3月	東京音楽大学連携センター	東京音楽大学、神戸女学院大学との3大学連携事業の研究・教育・実践活動の報告書(平成26年度版)
調査研究 ・報告書	文化庁委託事業「平成29年度戦略的芸術文化創造推進事業」 「フランチャイズ・オーケストラを中心とした市民のクオリティ・オブ・ライフの調査と向上のための事業」事業報告書		2018年3月	(公財)東京交響楽団	フランチャイズ・オーケストラを持つことが市民にどのような影響を与えるのかについて、2004年に川崎市で活動を開始した東京交響楽団の活動と市民の関わりを中心に考察した。(社会包摂研究会)
依頼原稿ほか	シカゴ交響楽団のマネジメントについて		1998年12月	慶応アートマネジメントネットワーク機関紙K O A M	シカゴ交響楽団のアートアドミニストレーションの手法について解説。ホール改装計画と資金集め、定期会員に対するきめ細かいマーケティング戦略など。
依頼原稿ほか	にいがたの一冊「地域の宝の軌跡」		2003年1月19	新潟日報	『小出郷文化会館物語』についての書評・推薦文
依頼原稿ほか	発表会あれこれ「マネジメントの視点から」		2003年8月	ムジカノーヴァ(音楽之友社) 2003年8月号50ページ～51ページ	音楽発表会の企画運営をマネジメントの視点で解説
依頼原稿ほか	「音大ならではの意義のある教育を」		2006年3月	企業メセナ協議会機関紙 メセナ・ノートNo.42 9ページ	「アートマネジメント教育特集」にて、昭和音楽大学のアートマネジメント教育について紹介。

種別	著書、学術論文等の名称	単著 共著	発行または 発表年月	発行所、発表雑誌等 または発表学会等の名称	備考
依頼原稿ほか	「地域と共に育つ人材育成～昭和音楽大学の実践」	共	2012年3月	(財)音楽文化創造 機関紙 「音楽文化の創造」第63号 10～13ページ	アーツ・イン・コミュニティの活動などを中心に、昭和音楽大学の麻生区での取組を紹介（赤木舞専任講師との共著）
取材協力	「芸術留学ケーススタディ：芸術と社会をつなぐアートマネジメント」		2003年9月28日	朝日ウィークリー（朝日新聞社）	
取材協力	就職特集号「うちの名物先生」		2005年10月	朝日新聞	
取材協力	現代GP採択「アーツ・イン・コミュニティ」関連取材協力		2007年～	アートジャーナル社「アートジャーナル」、音楽の友社「教育音楽」、(社)全日本ピアノ指導者協会（ビティ）「Our Music」ほか	文部科学省採択プログラムの広報活動
取材協力	3大学連携プログラム関連取材協力		2010年～	「音楽の友」ほか	文部科学省採択プログラムの広報活動
取材協力	3大学連携プロジェクト関連取材協力		2012年～	「教育音楽」11月号 HP Tokyo Art Navigation「東京アートシーン」No.7&8 等	東京音大、神戸女学院大学との共同プロジェクトの成果の紹介など
取材協力	『地域創造』No.35特集 「大学と地域連携」関連取材協力		2014年3月	(公財)地域創造 機関紙『地域創造』No.35	「昭和音楽大学×しんゆり・芸術のまち」について
取材協力	劇場・音楽堂等スタッフ交流研修事業 報告書（平成25年度版）取材協力		2014年3月	(公社)全国公立文化施設協会（文化庁委託事業）	劇場との連携によるインターンシップ、ならびに本学のインターンシップについて
取材協力	『カレッジマネジメント』vol.205 Jul.-Aug.2017「学ぶと働くをつなぐ⑥」取材協力		2017年3月	リクルート進学総研	昭和音楽大学のキャリア支援についてインタビューに基づく構成